

広報

とうかい

TOKAI VILLAGE
Public Relations
Magazine

9

SEPTEMBER
2021.9.10
No.919



郷土の歴史を見て、触って、体験！
(歴史と未来の交流館)

TOKAI VIL.  LAB.
東海村を愛する研究所



祝 開館！生涯学習の拠点施設

「歴史と未来の交流館」

幅広い世代が交流し郷土愛を育み、にぎわいをつくる生涯学習の拠点施設の第一歩目取材しました。



多くの皆さんに親しまれる施設へ

快晴に恵まれた7月24日、午前11時。東海村吹奏楽団のファンファーレが鳴り響く中、山田村長、伴教育長、村内の児童生徒によるテープカットが行われ、「東海村歴史と未来の交流館」が多くの来館者に見守られて開館しました。

この日、初めてお披露目された館内には、村の自然や歴史を感じられる資料展示に見入る多くの人の姿が……。また、翌日からスタートした開館記念イベントでは、さまざまな催しを楽しむ姿に加え、子どもたちの驚きの声やわくわくした表情が館内のあちこちで見られました。

開館前日に行われた記念式典で、「びとづくり」や「つながりづくり」、「まちづくり」に役割を発揮し、郷土愛を育み、多くの皆さんに親しまれる施設にしたい」とあいさつした山田村長。村の新たな生涯学習の拠点施設は、晴れやかにそのスタートを切りました。

開館から3週間で、来館者数が7600人を超え、連日、多くの方にご来館いただけていますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館から1か月を待たずして、臨時休館を余儀なくされました。皆

Pick UP



開館記念イベントとして実施した催しの中から、特に人気の高かった3つについて、来館者の声とともに紹介します。

開館記念特別展示 「東海村時空マップ～時の旅人～」



人の動きに反応する参加体験型の展示。床面に投影された東海村の地図の上に立つと、立った場所の過去や現在の写真や動画が足元に広がります。



【来館者の声】

▽懐かしい写真に驚きました ▽タイムスリップした気分になりました

「展示story マルシェ」



「サギわらいで遊ぼう」に挑戦

交流館の展示がより楽しめるよう、各展示に合わせた5つのトピックスを繰り返し紹介。



【来館者の声】

▽縄文ストラップ作りが面白かったです ▽クイズが難しかったです

劇場型展示解説 「タイムトラベルツアー☆」



学芸員による劇場型の展示解説。「交流館号」に乗って、東海村のタイムトラベルに出発。



【来館者の声】

▽工夫されていて楽しく聞けました ▽スタッフの演技が素晴らしい！



歴史と未来の交流館

(村松768番地38 ☎287-0851)

開館時間 9:00～19:00(火～金曜日)
9:00～17:00(土・日曜日、祝日)

休館日 月曜日(月曜日が祝日のときは翌平日)、
祝日の翌日、年末年始

入館料 無料



皆さんにご来館いただけないことは大変残念ですが、再開後、安心してお越しいただけるよう準備を進めています。さまざまな交流が生まれるこの施設に、引き続きご期待ください。

※紙面の作成に当たり、東海村写真連盟の皆さんから、たくさんの写真を提供していただきました。

スマホデビューをお考えのシニア世代の皆さんへ

今こそスマホデビューのチャンスです！

「スマホにするなら“今でしょ！”キャンペーン」



村では、スマホの普及率が低い高齢者が、スマホを使えるようになることで、より多くの村民がデジタル化による利便性向上の効果を得られるようにするため、「スマホにするなら“今でしょ！”キャンペーン」(シニア世代スマホデビュー応援事業)を実施します。これは、村が指定する店舗で3Gフィーチャーフォン(ガラケー)からスマホに買い替えた際の購入費用等に対して、補助金を交付するものです。この機会に、スマホデビューを検討してみませんか。

■問い合わせ 企画経営課プロジェクト推進室(☎282-1711 内線1335)

対象 村内在住で65歳以上の方

(昭和32年2月28日以前に生まれた方)

補助金額 上限2万円/人

※▽3Gフィーチャーフォン(ガラケー)をお使いの方に限ります。▽村指定のスマホ講座を受講する必要があります。

(補助対象/本体、充電器、契約事務手数料、データ移行手数料)

申請期間 10月1日(金)～令和4年2月28日(月) ※予算に達し次第、終了となります。

【購入から申請までの流れ】

STEP 1 スマホを購入する

10月1日(金)から令和4年1月31日(月)までに、次のいずれかの店舗でご購入ください。

【指定店舗】

■ドコモショップ東海店

(舟石川613-2 ☎219-4021)

■ソフトバンク東海

(舟石川607-42 ☎270-5161)

【対象機種】

NFC認証機能を搭載したスマホ
※購入についての相談は、各店舗で受け付けます。

STEP 2 スマホ講座を受講する

スマホを購入した店舗で、スマホ講座を受講します。
※講座の開催日時や予約方法等は、購入時にご確認ください。

【講座内容】

▽基本操作 ▽電話・カメラの使い方 ▽アプリのインストール方法 ▽主要アプリ活用方法
▽インターネットの使用方法
▽スマホでの行政手続き方法(オンラインでの補助申請)

STEP 3 補助金の申請をする

スマホを使って、補助金の申請をします。
※申請は、スマホ講座の最終日に実施します。



「スマホにするなら“今でしょ！”キャンペーン説明会 & スマホ体験会」にぜひお越しください！

「スマホデビューを考えているけど、操作できるのか心配…」「このキャンペーンを利用するにはどうすればいいの？」など、皆さんの不安や疑問等にお答えするため、下記の日程で説明会を開催します。また、当日はスマホをお持ちでない方向けの「スマホ体験会」も開催しますので、この機会にぜひお越しください。

期日▼9月28日(火)・29日(水)

時間▼▽午前10時30分～11時40分 ▽午後1時～2時10分 ▽午後3時～4時10分 ※▽各回15分前から開場します。▽体験会終了後、個別の相談を受け付けます。

場所▼101会議室(役場別館)

対象等▼スマホを持っていない方(各回先着15人)

内容▼▽スマホにするなら“今でしょ！”キャンペーン

説明会(10分程度)…購入から補助申請までの流れ、対象機種や対象店舗について ほか ▽**スマホ体験会(60分程度)**…スマホ操作体験、機能紹介 ほか

参加費▼無料

その他▼▽事前申し込みは不要です。▽講座で使用するスマホは主催者が用意します。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期などを行う場合があります。

令和3年度東海村成人式

「2022東海村成人の集い」の開催日程について

令和3年度東海村成人式「2022東海村成人の集い」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中学校区ごとの2部構成とし、事前に出欠の確認を取った上で実施します。対象者には10月中旬から、出欠確認を兼ねた案内状を送付します。

【問い合わせ】中央公民館(☎282-3329)

期日▼令和4年1月8日(土)

時間▼右表参照

場所▼東海文化センター

対象▼10月1日現在で村に住民登録があり、平成13年4月2日～平成14年4月1日に生まれた方

その他▼▽10月1日現在で村に住民登録がない方で参加を希望する場合は、中央公民館(☎282-3329)へ申し込みください。なお、個人情報保護の観点と成人の集いの趣旨から、問い合わせや申し込みは、新成人ご本人からお願いします。▽感染症の状況により、中止や内容を変更する場合があります。

【第一部】東海中学校区にお住まいの方

受付▼午前8時30分～

式典▼午前9時～10時

【第二部】東海南中学校区にお住まいの方

受付▼午前10時45分～

式典▼午前11時15分～午後0時15分



成人式のお知らせは順次、村公式ホームページに掲載します!

東海村 成人式

検索



9月10日は「下水道の日」

下水道はみんなの財産です!
ルールを守って大切に使いましょう!



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

【「不明水」の削減にご協力をお願いします】

東海村の下水道は、雨水と汚水(し尿や生活排水)を別々に処理する分流式下水道です。「不明水」とは、汚水のみを処理する下水道処理施設に流入する、雨水や地下水等のことで、下水道管の老朽化でできたひびや隙間、マンホールふたや宅内桝の破損部分等から流入すると考えられます。下水道施設の処理能力を超えた水量が流入すると、施設への負担が大きくなり、その分、下水処理費用も増加してしまいます。不明水削減のため、宅地内の汚水桝等を確認し、破損等がある場合には、ご自身で交換等の対応をお願いします。【通常時】【破損時】



【異物を流さないでください】

下水道管の詰まりや破損の原因となる異物は、絶対に流さないでください。

流してはいけない物▼▽水に溶けない紙(ティッシュペーパー、紙おむつ、生理用品等)▽家庭ごみ(ゴム、ビニール、プラスチック容器)▽布類(タ

オル、下着等)▽油脂類(食用油、機械油等)▽生ごみ(野菜の切りくず、残飯等)▽揮発物(アルコール、ガソリン、灯油等)▽その他のごみ、土砂等

【排水設備のお手入れをしましょう】

宅地内の排水設備は、定期的に点検と清掃を行いましょう。また、飲食店や厨房施設に設置されているグリーストラップ(排水に含まれる油脂や生ごみ等を取り除く装置)は、中にたまった油脂や残飯等を取り除き(毎日行うことが望ましい)、廃棄物として処理してください。

村内で、油脂によりポンプが詰まる事故が発生しています。油脂は下水道に流すと、管の中で冷えて固まり、下水道管を詰まらせる原因となります。下水道の利用に支障が生じることもありますので、油脂を下水道に流すことは絶対にやめてください。



【問い合わせ】

下水道課管理・業務担当(☎282-1711 内線1193)

少人数指導

特色ある教育

自然・文化体験

照沼小学校で学びませんか？

村内のどこからでも通学できます

照沼小学校(昭和37年4月創立)は、現在、児童数102人の“小さな”学校です。平成30年度から「小規模特認校制度」を導入しており、お住まいの学区に関係なく、村内のどこからでも通学が可能です。小規模校ならではの、児童一人ひとりに目が行き届いたきめ細やかな指導が特長です。また、豊かな自然を生かした活動や地域の方々との交流、田植えや稲刈り体験など、特色ある教育活動を行っています。

※「小規模特認校制度」とは…小規模の良さを生かした特色ある教育を展開し、通学区域外からでも入学を許可することができる制度。

特色ある教育

小規模の良さや豊かな自然環境等を生かした教育

学区の制限なし

村内のどこからでも通学可能

一緒に学ぼう!



↑

照沼小マスコットの「照ちゃん」

来年度から新たな特色が加わります

令和4年度から、新たに「授業時数特例校制度」を活用し、算数の授業時数を増やすことで、急激に変化する時代を生きる上で必要な、課題発見・解決に役立つ論理的思考力を高める教育に力を入れていきます。

※「授業時数特例校制度」とは…学校や地域の実態に照らし、より効果的な教育を実施するために、各教科の授業時間の配分を、学校の裁量で変えることができる制度。国が定める各教科の最低限の授業時間(標準授業時数)のうち最大1割を減らし、別の教科に上乗せできる。

【授業時数特例校制度のイメージ図】

小学校1年生の例(教科Aの標準授業時数の1割を算数に上乗せする場合)

	教科A (306時間)	算数 (136時間)	その他の教科等
現状	↓ 1割を上限に他教科へ配分可能		
特例校	教科A (276時間)	算数 (166時間)	その他の教科等
← 総授業時間数は維持 →			



| 地域の方々との交流で、思いやりの心と豊かな社会性を育みます |

- ▽地域の高齢者施設や病院との交流活動を通して、思いやりの心が育ちます。
- ▽コミセンまつりや三世代交流事業に参加し、地域の方々と触れ合うことで、地域社会のつながりを知ることができます。
- ▽他学年との「きょうだいグループ」や、とうかい村松宿こども園の園児との交流で、協力し合う心や社会性が育まれます。



| 一人ひとりに合った、魅力ある学び |

- ▽授業時数特例校制度の活用で、より充実した算数教育が受けられます。
- ▽ネイティブの外国語指導講師が外国語科以外の授業にも参加。英語に触れる機会が充実しています。
- ▽村内の小学校で唯一、日本原子力研究開発機構の研修生との英語での交流会に参加します。
- ▽実用英語検定(3級・4級)への挑戦を目指します。
- ▽遠隔授業で、ネイティブスピーカーと交流します。

学区外から通う児童の保護者の

▽給食時や朝の放送、掲示物など、授業以外で英語に触れる機会が豊富にある。

▽少人数指導で先生方の目が行き届き、心配なことも相談しやすい。

▽英語のフレーズや歌など、家でも普段から英語を口にすることが多い。

▽田植えや稲刈り、まゆ玉作りなど季節の行事を体験できる。

▽委員会や係など役割を経験する機会が多く、責任感や自信につながっている。

▽他学年の児童や先生方との交流が盛んにある。

転入学を希望する方へ

全学年で児童を募集しています！

【転入学条件】

村内在住で、▽保護者の責任において通学できる▽学校活動や地域活動に積極的に協力できる▽1年以上通学できる——を満たす方 ※東海中学校学区在住者は、東海中学校または東海南中学校への進学が選択できます。

【申し込み】

学校教育課(役場行政棟4階)備え付けの「指定学校変更(小規模特認校)許可申請書」に必要事項を記入の上、令和4年1月7日(金)まで(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、学校教育課へ申し込みください。※申請書は村公式ホームページからもダウンロードできます。

入学・転学に興味がある方へ

照沼小学校を見に来ませんか？

【学校見学】(事前予約制)

照沼小学校の学校生活を、実際にご覧いただけます。土・日曜日、祝日、学校閉庁日を除く午前8時10分～午後4時40分に、照沼小学校(☎282-2024)へ申し込みください。

【授業体験「オープン照小デー」】

村内在住の年長児を対象に、教室や体育館での体験授業のほか、学区外から通う児童の保護者による相談会を行います。

期日▼10月30日(土)(予定)

その他▼▽詳細は「広報とうかい」(10月10日号)をご覧ください。▽新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期となる場合があります。

【問い合わせ】

▽教育内容・学校公開に関すること…照沼小学校(☎282-2024)

▽転入学手続き・制度に関すること…学校教育課(☎282-1711 内線1412・1414)

照沼小学校のホームページはこちらから

☞ <http://www.terunuma-e.ed.jp/>

アクセスしてみよう！



▽地域の方々の協力を得て、稲作を中心とした体験活動を行います。田植え・稲刈りのほか、収穫祭では収穫したもち米を赤飯にして食べます。

▽サツマイモの苗植え・いも掘りを行い、収穫後は地域の工場で、ほしいも作りを体験します。

▽新川の水生生物観察会、クロマツ植樹体験、スカシユリ植栽体験など、地域にある身近で豊かな自然を生かした体験活動を行います。

▽国登録有形文化財「照沼家住宅」を活用した歴史学習により、村や水戸藩の歴史を知ることができます。

▽クラブ活動で「eスポーツ」を体験できます。

歴史と自然の中で、今しかできないことを体験
— 地域の豊かな自然・文化を生かした体験活動を行います —

9月は「茨城県認知症を知る月間」です！ この街で笑顔で生きる 認知症

認知症は、誰にでも起こりうる身近な脳の病気です。さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることによって、日常生活や社会生活に支障がある状態がおよそ6か月以上継続している状態をいいます。高齢化が進むとともに認知症の人数も増加しており、2025年には高齢者の5人に1人程度が発症するといわれています。東海村に置き換えると、4年後には村内の約1,950人が認知症になると推計されます。

認知症は、決して“何も分からなくなる病気”ではありません。もし認知症になったとしても、周囲の正しい理解と適切な対応により、本人やその家族も明るく穏やかに住み慣れた地域で暮らすことができます。まずは、良き理解者として、認知症への理解を深めてみませんか。

【問い合わせ】地域包括支援センター(☎287-2516)

【認知症の推計人数】

厚生労働省で示された推計人数を基に、東海村に当てはめて算出しています。

2012年▼

割合	高齢者の約7人に1人
国	約462万人
東海村	約1,140人

2025年▼

割合	高齢者の約5人に1人
国	約700万人
東海村	約1,950人

認知症を正しく理解しよう！



【村立図書館に特設コーナーを開設】

村立図書館では、「茨城県認知症を知る月間」に合わせて、認知症に関する推薦図書を展示します。子どもから大人まで、分かりやすく認知症を学ぶことができます。10月17日(日)まで展示していますので、ぜひお立ち寄りください。



【東海村認知症ガイドブックの配布】

認知症の状態に応じてどのような支援やサービスが受けられるのか等を紹介するガイドブックです。なごみ・総合支援センターや高齢福祉課(役場行政棟1階)で配布しているほか、村公式ホームページからもダウンロードできます。



【認知症サポーター養成講座の開催】

村では、認知症についての正しい知識や認知症の方への接し方等を学べる講座を開催しており、これまで村内の延べ6,779人がこの講座を受講しています(令和3年6月末現在)。小・中学生や高校生を対象とした講座のほか、自治会や商工会、村内事業所等を対象とした講座も開催しています。あなたも認知症の方や家族を温かく見守る「応援者(=認知症サポーター)」になりませんか。



心強い味方です！「認知症初期集中支援チーム」

認知症の方への対応について研修を受けた医師や保健師等で構成された「認知症初期集中支援チーム」。認知症が疑われる症状を見つけ、早期診断につなげることで、必要なサービスをいち早く提供するために活動しています。主に、村内在住の40歳以上で、認知症が疑われる症状のある方や、認知症の診断を受けているにも関わらず介護サービスをうまく利用できていない方等に対応しています。

【相談例と対応例】



もの忘れがあり、家族のことや現在いる場所が分からないという症状があるが、受診を拒否している。



チーム員がご自宅を訪問し、本人の状態を確認します。ご家族の話を聞きながら、専門医療機関の紹介や居宅介護事業所を選定し、介護保険等のサービス利用へつなげます。

気軽に話してみませんか？「認知症カフェ Village bird (ビレッジバード)」

認知症の方やその家族、地域住民、介護専門職など、どなたでも気軽に立ち寄れる場所です。お茶を囲みながら、息抜きや情報交換の場として、お気軽にご利用ください。

日時▼第3水曜日 午後1時30分～3時30分

場所▼グループホームメジロ苑(白方1306-1)※「広報とうかい」(8月25日号・3ページ)でお知らせした9月15日(水)の認知症カフェは、場所をメジロ苑に変更して開催します。

参加費▼100円/人(お茶菓子代等)

問い合わせ▼グループホームメジロ苑(☎306-0033)



認知症は早期発見が重要です

症状が軽いうちに認知症であることに気づき、適切な治療が受けられれば、薬で認知症の進行を遅らせたり、場合によっては症状を改善できたりする可能性があります。村では、認知症の疑いがあるかどうかを発見するため、パソコンによる簡易検査の実施や「気づきチェックリスト」の配布を無料で行っています。

一人で悩まず、早めの相談を！

自分や家族の認知症について、一人で悩む必要はありません。地域包括支援センターは、認知症の方や高齢者を介護・医療・保健・福祉などの側面から支える「総合相談窓口」です。悩みや困りごと等がある方は、お気軽にご相談ください。



キッズサポーターによる文芸作品を募集します！

キッズサポーターによる「認知症への理解」をテーマとする文芸作品(作文・詩・短歌・俳句・標語等)を募集します。

対象▼認知症サポーター養成講座を受講した小・中学生、高校生

応募締め切り

11月18日(木)まで(必着)

申し込み・問い合わせ▼11月18日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時～午後5時に、地域包括支援センターへ申し込みください。※詳細は、村公式ホームページ(右QRコードよりアクセス可)をご覧ください。





第1回

フレイルを知ろう!

フレイル予防で伸ばそう!

超高齢社会を迎える中、高齢者の活躍が期待されています。一方で、新型コロナウイルス感染症の流行による活動自粛や外出控えの長期化等で、心身の衰えを感じている方も少なくないと思います。このコーナーでは、健康寿命を伸ばすために欠かせないフレイルの予防方法等についてご紹介します(全4回)。今、できることから始めてみませんか。

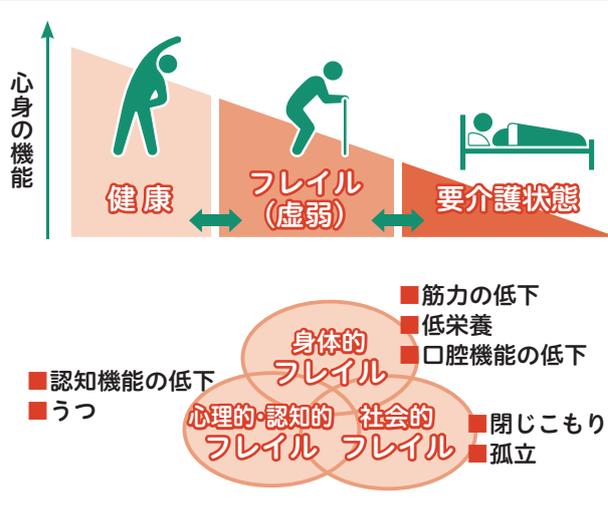
問 地域包括支援センター(☎287-2516)

フレイルとは?

虚弱を意味する英語「frailty」に基づく言葉で、加齢に伴い心身の活力が低下した、健康と要介護状態の中間を意味します。フレイルの兆候にいち早く気づき、生活全般を見直して予防に取り組むことで、健康な状態に戻すことができます。

■さまざまな要因からフレイルに

フレイルには、筋力の低下や低栄養、^{こうくう}口腔機能の低下などの「**身体的フレイル**」、認知機能の低下や抑うつなどの「**心理的・認知的フレイル**」、閉じこもりや他者との交流機会が減少する「**社会的フレイル**」があり、相互に影響し合っているため、多面的なケアが必要です。



フレイル予防のためのポイント

生活習慣病など、持病の悪化の予防に加えて、「食生活」・「お口の健康」、「運動」、「社会参加」の4つをバランス良く生活に取り入れることが大切です。詳しい予防方法については、次回以降に紹介しますので、ぜひご覧ください。



「高齢者フレイル調査」を実施しました!

フレイルに陥る可能性のある人を早期に把握し、介護予防の取り組みを進めていくための調査です。結果等は、村公式ホームページ(右QRコードよりアクセス可)をご覧ください。



フレイル予防のための短期集中リハビリ教室

「なごみチャレンジスクール」に参加しませんか?

リハビリ専門職(理学療法士、言語聴覚士、作業療法士、歯科衛生士)による、短期集中リハビリトレーニング教室を開催します。心身の機能を改善し、フレイルを予防して「健康長寿」を目指しましょう。



- 期日** 11月5日(金)から令和4年3月4日(金)まで(12月31日、令和4年2月11日を除く)の金曜日(全16回)
- 時間** 午前9時30分～11時30分
- 場所** 総合福祉センター「絆」
- 対象等** 村内在住の65歳以上で、▽介護保険の「要支援1」または「要支援2」の認定を受けている▽基本チェックリスト(地域包括支援センターで実施)で、介護予防の必要があると判定された一—のいずれかに該当する方(先着15人程度)

- 参加費** 無料
- その他** ▽基本チェックリストとは、生活機能や運動機能等の低下のリスクを判定するものです。▽教室への送迎サービスはありません。▽新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期などを行う場合があります。
- 申し込み・問い合わせ** 9月13日(月)から10月15日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、地域包括支援センター(☎287-2516)へ申し込みください。



- 日程等 下表参照
- 対象 村内在住・在勤・在学の方
- 受講料 無料
- その他 ▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。▽新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となる場合があります。
- 申し込み・問い合わせ 9月10日(金)から18

日(土)(必着)まで(9月13日(月)を除く)の午前9時～午後9時(9月12日(日)は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき)・メール(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329 ✉tyuoukouminkan@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

【募集講座一覧】

講座名等	日程等
<p>① シニアのためのスマホ講座B (全4回)</p> <p>いざというときに災害情報を得たり、健康づくりなど自分が知りたい情報を得たりするツールとして、役に立つ「スマートフォン」。また、離れて暮らすお子さんやお孫さんの顔を見ながら会話ができるほか、お店の予約、ポイントやお得なクーポン券の取得もできます。この機会に、情報の検索方法などスマホの便利な使い方を学び、毎日の暮らしに役立ててみませんか。ご自分のスマホをお持ちの上、ご参加ください。</p> 	<p>期日▼9月30日、10月7日・14日・21日(全て木曜日、全4回)</p> <p>時間▼午後1時～4時</p> <p>定員▼20人</p> <p>講師▼スマホインストラクター</p> <p>その他▼▽おおむね60歳以上の方を対象とした講座です。▽申し込み時にお持ちのスマホの機種名をお知らせください。</p>
<p>② 大人の学校【まる博ゼミナール】東海村のキノコ</p> <p>東海村の海岸で見られる植物とキノコについて、専門家が長期間にわたり定点観測した結果を紹介します。おいしいキノコの見分け方なども学べます。</p> 	<p>期日▼10月2日(土)</p> <p>時間▼午後1時30分～3時</p> <p>定員▼20人</p> <p>講師▼糟谷大河さん(慶應義塾大学准教授)</p>
<p>③ 大人の学校【まる博ゼミナール】～近現代の東海村「国家的三大プロジェクト」～第2弾 東海村の砂防林の歴史</p> <p>時代の魁(さきがけ)となった村の歴史を紹介する、近現代の東海村「国家的三大プロジェクト」の第2弾です。後に他の地域の模範となった、東海村の砂防林の造成工事について、村民の生活と砂防林造成の歴史をたどります。</p>	<p>期日▼10月9日(土)</p> <p>時間▼午後1時30分～3時</p> <p>定員▼20人</p> <p>講師▼萩谷信輝さん(東海村文化財保護審議会会長)</p>
<p>④ 大人の学校【まる博ゼミナール】～近現代の東海村「国家的三大プロジェクト」～第3弾 エネルギーのおはなし</p> <p>近現代の東海村「国家的三大プロジェクト」の第3弾です。日本で初めて原子の灯がともった東海村。当時の様子を詳しく解説するほか、工業や医学の発展に重要な役割を持つ原子力をはじめ、暮らしとエネルギーについて考えます。</p>	<p>期日▼10月23日(土)</p> <p>時間▼午後1時30分～3時</p> <p>定員▼20人</p> <p>講師▼エネルギー関係専門家</p>
<p>⑤ 衝撃の映像！安全運転しましょう！</p> <p>交通安全について日頃から留意すべき点や、運転免許更新講習の際に行われている認知症検査等について解説します。運転免許返納者への村の支援措置なども紹介しますので、運転をする高齢者や、身近に運転をする高齢者がいる方は、ぜひご参加ください。</p>	<p>期日▼10月29日(金)</p> <p>時間▼午後1時30分～3時</p> <p>定員▼20人</p> <p>講師▼ひたちなか警察署員</p>

予防接種コラム

【問い合わせ】健康増進課(保健センター ☎282-2797)



～小学校入学前のお子さんを持つ保護者の皆さんへ～ 麻しん・風しん混合(MR)第2期予防接種はお済みですか？

令和3年度の対象者は、平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれのお子さんです。接種期間は、**令和4年3月31日(木)まで**です。予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などを基に決められています。転入等で予診票が手元にない方は、母子健康手帳をお持ちの上、保健センターへお越しください。子どもの予防接種は、決して「**不要不急**」ではありません。まだ予防接種がお済みでない場合は、早めに接種しましょう。



【麻しん(はしか)】

感染力が非常に強く、麻しんウイルスの空気感染・飛沫感染^{ひまつ}・接触感染によって発症します。感染した後、無症状の時期(潜伏期間)が約10日～12日間続きます。主な症状は、発熱・せき・鼻汁・目やに・赤い発しんです。

30パーセント程度の確率で合併症を引き起こすことがあり、主な合併症には、肺炎・中耳炎・脳炎などがあります。また、麻しんにかかると数年から10数年経過した後に、10万人に1～2人の割合で亜急性硬化性全脳炎(SSPE)という重い脳炎を発症することがあります。

【風しん】

飛沫感染によって発症します。感染した後、無症状の時期(潜伏期間)が約14日から21日続きます。主な症状は、麻しんより淡い色の赤い発しん・発熱・首の後ろのリンパ節が腫れるなどです。そのほかにせき・鼻汁・目が赤くなる(眼球結膜の充血)などの症状が見られることもあります。

合併症として、関節痛・血小板減少性紫斑病・脳炎などが報告されています。大人になってから風しんにかかると子どもの時にかかるよりも重症化する傾向が見られます。妊婦が妊娠早期に風しんにかかると、「先天性風しん症候群」と呼ばれる病気により、心臓病・白内障・聴力障害などの障がいのある赤ちゃんが生まれる可能性があります。

東海村ヘルスマイトの「おうちで簡単オススメレシピ」



豆腐入りもちもちみたらし団子



☆タンパク質やカルシウムを補給できます。
☆今年のお月見は、ご家族で団子を手作りしてみたいですか？



【材料(4人分)】

- 絹ごし豆腐…100g
- 白玉粉…100g
- 水…適量
- ◎しょうゆ…大さじ3
- ◎みりん…大さじ3
- ◎砂糖…大さじ3
- ◎片栗粉…大さじ1

【作り方】

- ①ボウルに絹ごし豆腐と白玉粉を入れて、耳たぶくらいの柔らかさになるよう水で調整しながら、ダマがなくなるまでよくこねる。
- ②ひと塊になったら、16等分して丸める。
- ③鍋に水を入れ、沸騰したら②を入れる。浮き上がってからさらに2分程度ゆで、冷水にとる。
- ④別の鍋に◎の調味料を入れてよく混ぜ、とろみがつくまで弱火で加熱する。
- ⑤団子と④を絡めたら、出来上がり♪

※「ヘルスマイト」とは、食と健康づくりを実践するボランティア食生活改善推進員のことで、村では約70の方が活躍しています。



STATION GALLERY



場 所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階)
問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期となる場合があります。

和紙ちぎり絵作品展

文化財にも指定されている、日本古来の伝統ある和紙の味わいを絵に表現したもの、それが「ちぎり絵」です。風景や動物、花々など、和紙を上手に使うって作り上げた作品を、ぜひご覧ください。



期間▼9月19日(日)～25日(土)
時間▼午前10時から午後5時(最終日は午後3時)まで

第3回フォト常陸展

大作成一さん(写真家)が常に大切にしている言葉「誰も撮らない写真を撮ること」が伝わってくる作品約70点を展示します。



期間▼9月26日(日)～10月2日(土)
時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後2時)まで

第3回「フォト・フレンド東海」写真展

今回の課題作品のテーマは「空」。課題作品のほか、自由作品(一人につき4～5点)を展示します。また、賛助出品として、彫刻と生け花を展示します。ひとときの安らぎと感動をお楽しみください。



期間▼10月3日(日)～9日(土)
時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後3時)まで

文芸とうかい

【俳句】

噴水の芯あるごとく爪立てり

南台 渋谷ひろし

笹舟や夢積み流るいずこ川

豊白 東海林笑湖

スクラムを組み浜せむる秋の潮

村松北 小野寺紀夫

茄子胡瓜分けてもらいし勝手口

村松 大内たけみつ

猫昼寝ゴーヤの葉かげ風ぬける

村松 堀木 純子

青春の詰まる晩夏の山日記

豊白 小林 久男

わさわさと屋根まで届く藪からし

船場 庭田紀久子

【短歌】

黄色の輪大きな葉っぱ太い幹

向日葵のごと強く生きたい

外宿 小林美代子

どっしりと重みを感じひこを抱く

老いたる我が身元氣をもらう

白方 佐藤 操

梅雨明けて入道雲が躍っている

暑い夏五輪の成功祈る

照沼 佐藤 昇

この暑さ庭の水道お湯になり

蝉が地面に仰向けのまま

白方中央 海老根ヨシイ

垣根越し今朝も楽しく話す

声も弾んで涼しひととき

白方中央 寺島 功夫

卓球も水泳競技もマラソンも

テレビのサイズに収まる五輪

駅西 大貫はるみ

木洩日の朝の細道しずまりて

せみの声さえほそぼそ聞こゆ

緑ヶ丘 佐藤 正

泥濘にたまごに似たる足跡を

見馴れる仔犬残しつゆく

須和間 柴山 靖子

カブト虫強い力で手を攻める

因る人なくて森へとさらば

豊白 梅津 秀雄

【写真左から】(上段)伴教育長、萩谷副村長(下段)廣瀬さん、山田村長、茂木さん



郷土の自然・歴史の調査等に尽力 文化財保護に尽力されたお二人に特別功労賞を授与

7月23日、「東海村歴史と未来の交流館開館記念式典」の中で、廣瀬誠さん(元東海村の自然調査団団長)と茂木雅博さん(元東海村文化財保護審議会委員)に、特別功労賞が授与されました。これは、村政の発展に尽力し、その功労が認められた方に贈られるもの。廣瀬さんは、本村の自然環境の専門調査や人材育成に長年貢献したこと等が、茂木さんは長年にわたり村内の遺跡の発掘調査を行い、調査成果の報告等を通し、村の文化財保護・活用の基礎を築いたこと等が認められ今回の受賞に至りました。



イクボスが増えれば、社会が変わる! 役場の管理職を対象にイクボス研修会を実施

「イクボス」とは、職場で共に働く部下やスタッフの「ワーク・ライフ・バランス」を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績や結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことです。村では、7月28日、イクボスの輪を広げるため、管理職を対象とした研修を実施。イクボスが求められる社会背景やテレワークなど多様な働き方の必要性、部下とのコミュニケーションの取り方などを学びました。研修の最後には、参加した職員全員が「イクボス宣言書」にサインをし、決意を新たにする姿が見られました。



森田さんは現在、高校三年生。「この貴重な経験を生かし、夢に向かって挑戦してほしい」と村長からエールが送られました。

村民の皆さんにトーチの重みを感じてもらいたい 東京2020オリンピック聖火ランナーが村長を表敬訪問

8月6日、「東京2020オリンピック聖火リレー」で、聖火ランナーとして日立市内を走行した森田遥香さん(村松)が、村長へ報告に訪れました。森田さんは、産婦人科・小児科医になる将来の夢や、地域医療の発展について書いた作文が選考委員の目にとまり、聖火ランナーに選出。“聖火トーチを子どもたちや、村民の皆さんに触れてもらう機会をつくれたら”という希望から、今回の表敬訪問に至りました。訪問を受け、村長は「とてもありがたいし、村として誇らしい。子どもたちも喜ぶと思います」と話しました。



子どもたちに、よりよい環境を提供するために 石神小学校でボランティア塗装を実施

8月21日、石神小学校で、一般社団法人日本住宅塗装協会の皆さんが、校舎等のボランティア塗装を行いました。これは、同協会が塗装を通じた社会貢献と教育支援活動を目的に行っているもの。これまでに県内の小学校や幼稚園などで行ってきたボランティアによる塗装を、今回初めて村内の小学校で実施しました。同校の平間克司校長は「ボランティアの方々に対応していただき、大変ありがとうございます。きれいになった環境で心新たに、新学期に子どもたちを迎えたいと思います」と話しました。

【写真左から】塚原美光さん(東海村総合型地域スポーツクラブスマイル東海事務局長)、野本奈菜さん(茨城大学3年)、小滝丈慈さん(同大3年)、山田村長、柳由人さん(同大4年)、柴田真希さん(同大4年)、岡田裕昭さん(同クラブ理事長)



子どもたちにスポーツの楽しさを伝えるために 茨城大学生が学生指導者として活躍中!

8月12日、「東海村総合型地域スポーツクラブスマイル東海」の皆さんが、茨城大学生による活動協力について村長へ報告に訪れました。同クラブでは、村と茨城大学が自治体連携協定を結んでいることから、同大学の運動部の学生にジュニアスポーツ教室の指導者等として協力を得ています。比較的年齢の近いお兄さん・お姉さんから指導を受けることで、子どもたちがより積極的に取り組む姿が見られているとのこと。村長は「村のスポーツの発展に貢献していただいている。これからも続けてもらいたい」と話しました。

子どもたちへの指導の様子▼(①②ジュニア陸上教室
③④ミニバスケットボール教室)



平成19年から実施しているこの取り組みには、これまで延べ200人を超える学生が参加しています。中には教員を目指している学生もあり、子どもたちへの接し方など、ここで学んだ経験を生かし教育実習等に臨み、その後、教員として活躍している方もいるそうです。



「保育」という おしごと

— 保育者からのメッセージ —

子どもたちの成長を間近で感じられる
素晴らしい仕事です



保育者を目指している方や興味・関心を持っている方へ、メッセージを送りたいと思います。

保育者として働いている毎日には、一日一日が新鮮で、とても充実しています。それは、子どもたちの成長を感じることができるからだと思います。

「人見知りで無口だった子が園での生活を通してお友達ができ、自分から遊びに誘えるようになったとき」「野菜嫌いの子が、食べられるように努力しているとき」「運動会や発表会などの行事で、子どもたちが一丸となってやり切ったとき」——これらの姿を見たときに、保育者に

なっていて良かったと心から感じます。

毎日の生活の中で子どもたちが成長する姿を間近で見られ、その喜びを共有できることは、この仕事ならではの魅力だと思います。

また、保護者の皆さんから「ありがとうございます」という言葉をいただいたとき、もっと頑張ろうという気持ちになります。子どもの成長を一番に感じているのは保護者です。「幼稚園で着替えをするようになった、今まで着替えに興味が無かったのに、自分で着替えるって言うようになったんです」「ご飯の前にはごあいさつをするんだよ」と言って、お当番のごあいさつをしてくれるんですよ。「友達を作るのが苦手だったのに、毎日友達の話をしてくれるんです。うれしくて」などと、子どもたちの成長について伝えられたとき、とてもやりがいを感じます。

保育というこの職業は、働く中で感動に出会う場面がたくさんあるだけでなく、毎日新しい発見ができる素晴らしい仕事です。保育者として一緒に働いてみませんか。皆さんとお仕事できる日を待っています。

舟石川幼稚園

岩倉すが子 主幹教諭

関節リウマチに罹患^{つかん}しており、令和3年10月1日において関節リウマチの治療を受けている旨の記載が必要です。

福祉



「保育サービス講習会」

子育て支援に必要な基本的な知識と技術を学びます。保育サポーター（「東海村ファミリー・サポート・センター」協力会員）として活動したい方や、子育てについて学びたい方は、ぜひご参加ください。

日時▼10月4日(月)・19日(火)・28日(木)、11月4日(木)・9日(火)・18日(木)(全6回)の各日2〜3時間

※このほか、2時間程度の実習を行います。▽詳細はお問い合わせください。

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住で、6日間全てに出席できる方

定員▼25人※応募者多数の場合は保育サポーター希望者が優先となります。

受講料▼2619円/人(テキスト代)

その他▼予約制保育サービス(無料、先着5人)があります。

申▼9月22日(水)までに、電話またはメールで、東海村社会福祉協議会(☎283局4538)tegao@t-shakyo.or.jp)へ申し込みください。

ひとり親家庭の皆さんへ「パソコン講習会(ワード初級〜中級)」

就職や転職に必要な知識や技能を身に付ける就業支援パソコン講習会です。ワードの基本的な操作を覚え、機能を活用した文書の作成等について学びます。



期日▼10月17日(日)・31日(日)(全2回)

時間▼午前9時30分〜午後3時30分

場所▼茨城県母子寡婦福祉連合会(水戸市八幡町11-52)

対象▼県内在住のひとり親家庭の母親・父親・寡婦で▽パソコンで文字の入力ができる▽2日間出席できる方を満たす方

定員▼15人※応募者多数の場合は抽選となります。

受講料▼1000円/人(教材費)※講習会初日に徴収します。

その他▼パソコンは主催者が用意します。▽予約制保育サービス(2歳以上対象)があります。▽駐車場(無料)があります。

申▼子育て支援課(役場行政棟4階)備え付けの申込書に必要事項を記入の上、9月30日(木)(必着)までに、郵送またはファックスで、茨城県母子寡婦福祉連合会ひとり親家庭等自立支援センター(〒310-0065水戸市八幡町11-52 ☎221局8497 FAX221局8618)へ申し込みください。※申込書は、茨城県母子寡婦福祉連合会ホームページ

子育て



みぎわ幼稚園 令和4年度園児募集

令和4年度に入園する園児を募集します。

①幼稚園児

対象▼▽3歳児…平成30年4月2日から平成31年4月1日まで生まれた幼児▽4歳児…平成29年4月2日から平成30年4月1日まで生まれた幼児



入園説明会▼9月24日(金)・27日(月)午後2時〜3時※▽いずれかにご参加ください。▽事前申し込みは不要です。

②2歳児保育(うさぎ組)

対象▼平成31年4月2日から令和2年4月1日までに生まれた幼児

入園説明会▼9月22日(水)午前10時30分〜11時30分※事前申し込みは不要です。

申・問

9月6日から配布している入園願書を手し、必要事項を記入の上、①は10月22日(金)の午前9時から②は10月29日(金)の午前9時から、先着順で願書を受け付けます。みぎわ幼稚園(☎282局9155)へお越しの上、申し込みください。※詳細は、みぎわ幼

稚園ホームページ(<http://migiwa-y.com/>)をご覧ください。

教養・スポーツ

東海村出身のアーティスト「山田涼子&村上さくらリサイタル」

「東海村のアーティスト」を紹介するコンサート「Vol.7」として、東京藝術大学で学んだ東海村出身の新人アーティスト、山田涼子さん(オーボエ)と村上さくらさん(クラリネット)によるリサイタルを開催します。オーボエとクラリネットの共演をお楽しみください。



村上さん



山田さん

期日▼10月9日(土)

時間▼午後2時〜(午後1時30分開場)

場所▼東海文化センター

定員▼先着350人

入場料▼▽一般…1000円/人▽高校生以下…500円/人(全席自由)

※入場券は当日、入場料と引き換えにお渡しします。

その他▼未就学児は入場できません。▽保育サービス(1000円/人)を希望する方は、10月1日(金)までに申し込みください。

申・問▼9月14日(火)の午前9時以降に、電話で東海文化センター(☎282局8511)へ申し込みください。

「博物館長と歩く観察会 道ばたの秋の植物」参加者募集!

「道ばたの秋の植物」をテーマに歴史と未来の交流館の博物館長が、交流館周辺を歩きながら、植物の名前や由来、その特徴などを楽しくお話しします。

期日▼9月18日(土)

時間▼午前9時30分～11時(予定)

場所▼歴史と未来の交流館

定員▼先着15人

参加費▼無料

申・問 9月14日(火)から17日(金)までに、電話またはメールで、生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851 maruhaku@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

「きんこ観察会」 とうかいまるごと博物館

東海村の環境調べ隊によるキノコ観察会です。専門家から話を聞きながらキノコを観察します。この機会に、「秋のキノコ」の魅力を楽しんでみませんか。



期日▼10月3日(日)

時間▼午前9時～正午(予定)

場所▼笠松運動公園(ひたちなか市大字佐和2197・28)

定員▼先着15人

参加費▼500円/人 ※家族で参加

する場合は、一家族につき500円となります。

申・問 9月14日(火)から24日(金)までに、メールで生涯学習課博物館文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851 maruhaku@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

「東海村文化祭2021」 「公募写真展」作品募集

対象▼村内在住・在勤・在学の方、または東海村写真連盟加盟者

内容▼テーマ：自由(既発表作品可、他の公募展等の入賞・入選作品は不可)▼応募点数：1人3点以内▼サイズ等：半切(またはA3)以上の単写真または組み写真(4枚以内)で装丁済みのもの ※装丁後のサイズは90cm×90cm以内とします。

費用▼500円/人

その他▼写真は10月17日(日)の午後1時から、東海文化センターで行われる公開審査により選考されます。審査員は、水谷勉さん(茨城県美術展覧会会員)です。

各コミュニティセンター・中央公民館・村内写真店等備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、10月17日(日)の午前10時～11時30分に、作品と費用を添えて、東海文化センターへお持ちください。 ※応募用紙は、東海村文化協会ホームページ(<http://www.bunkatokai.org/index.htm>)からもダウンロードできます。

問 萩野谷さん(東海村写真連盟事務局 ☎090・1844・4825)

第52回 J・PARCハローサイエンス 「ニュートリノをたくさん作って調べる」

素粒子の一つであるニュートリノの未解明の性質は、「なぜこの世に物質が存在するのか」を説明するヒントかもしれません。加速器を使ってニュートリノを大量に生成し、その性質を調べる研究を紹介します。今回はオンライン開催のため、Web会議システムZoomでの配信となります。

期日▼9月24日(金)

時間▼午後6時～7時

講師▼中平武さん(J・PARCセンター素粒子原子核ディビジョン)

受講料▼無料

その他▼とうかいまるごと博物館対象事業です。

申事前、J・PARCセンターホームページ(<http://www.j-parc.jp/c/index.html>)から申し込みください。

問 J・PARCセンター広報セクション(☎284局4578)

シリーズ「放射線・原子力の基礎講座」 第1回「原子力事故と安全・防災対策」

放射線や原子力の基礎講座を4回シリーズで開催します。今回は、安全設計の基本的な考え方や安全・防災対策について、分かりやすく説明します。皆さん、ぜひお越しください。



安全設計の基本的な考え方や安全・防災対策について、分かりやすく説明します。皆さん、ぜひお越しください。

期日▼10月2日(土)

時間▼午後1時30分～4時

場所▼笠間市地域交流センターともべ「トモア」(笠間市友部駅前1・10)

対象▼県内在住の方

定員▼先着30人

内容▼▼演題：「原子力事故と安全・防災対策」▼講師：岡本孝司さん(東京大学教授)

受講料▼無料

申・問 9月25日(土)までに電話またはファックス(所定の申込書に必要事項を記入)で、公益社団法人茨城原子力協議会(☎282局3111 ☒283局0526)へ申し込みください。 ※申込書は、原子力科学館ホームページ(<http://www.ibagen.or.jp/>)からダウンロードできます。

「ライドアラウンドin Central いざなみ」

さまざまなスポットを自転車ですり、ポイントを集めていくサイクリングイベントです。上位入賞者には県央地域の特産品などが当たるチャンスもあります。この機会に「サイクルツーリズム」を体験してみませんか。



期間▼9月18日(土)から11月21日(日)まで

場所▼東海村を含む県央9市町村

参加費▼無料

参加方法▼スマートフォンアプリ「Map Life」をインストールし、

さまざまなスポットを自転車ですり、ポイントを集めていくサイクリングイベントです。上位入賞者には県央地域の特産品などが当たるチャンスもあります。この機会に「サイクルツーリズム」を体験してみませんか。

ハロウィンジャンボ 5 億円
1等特選賞金合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

9月22日(水) 同時発売 各1枚 300円
発売期間 9月22日(水)~10月22日(金)
抽せん日 10月29日(金)

★この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。★宝くじは、ぜひ茨城県内でご購入願います。

宝くじに関するお問合せ
03-3535-9033(みずほ銀行) 公益財団法人 茨城県市町村振興協会

「ライドアラウンド in central いばらき」にエントリーしてください。
その他▼▼事前にホームページで開催の有無をご確認ください。▼参加の際は、感染症対策と交通ルールを守り、事故やけがのないよう十分に注意ください。▼緊急事態宣言等が発出されている地域への移動はお控えください。

問 産業政策課観光担当(東海村産業情報プラザ「アイヴィル」内 ☎287局 0855) ※詳細は、公式ホームページ(https://tour-de-nippon.jp/ridearound-ibaraki-central/)をご覧ください。

その他

村長と直接意見交換ができます 第84回「ふれあいトーク」

村民参加のまちづくりを推進するため、村長と1対1で会話ができます。まちづくりに対する皆さんの思いを話してみませんか。

期日▼9月18日(土)

時間▼午後2時~5時
場所▼ラフエット・テラール「Lien」(リアン)(舟石川駅西1・15・15)

内容▼日常生活や村政に関する内容など
その他▼▼事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。



▽駐車場(無料)があります(下地図参照)。▽当日のやりとり結果を、村公式ホームページで公表(匿名)します。▼マスクを着用の上、お越しください。

問 秘書広報課秘書・女性活躍担当(内線1302)

「スポーツフェスタTOKAI 2021」の開催を延期します

「広報とうかい」(8月10日号・10ページ)でお知らせした、9月23日(木・祝)に開催予定の、第1回「スポーツ

フェスタTOKAI 2021 Family Link's仲間とながるスポーツつながる」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、11月23日(火・祝)に延期します。イベント内容に変更はなく、事前申し込みも継続して受け付けますので、ぜひご参加ください。

申・問 総合体育館(☎283局0673)



河川水位・雨量情報等を公開しています

茨城県では、地域住民の避難行動や水防活動を支援するため、河川の水位やカメラ画像などの情報をウェブサイト上で提供しています。豪雨や台風などの際には、自治体から出される避難情報と合わせて、ご利用ください。

【茨城県土木部 雨量・河川水位情報】

▽パソコンの方は…

<http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/pc/>

▽スマートフォンの方は…

▽携帯電話(フィーチャーフォン)の方は…



問 茨城県河川課(☎301局4490)

国の「緊急事態宣言」発令中(9月12日(日)まで)

茨城版コロナNext Stage 4 Ver.3 感染が拡大している状態

【村内感染確認者発生状況】(8月31日時点) 計159人



【東海村のコロナワクチン接種状況】

8月31日時点の接種状況は

接種対象者数 3万5,022人

1回目接種者数 1万8,204人

2回目接種者数 1万4,297人

※▽公開時点で把握している数値です。▽接種対象者は令和3年度中に12歳以上となる方です。



東海村公式LINEアカウント
防災・災害、イベント情報など
村からのお知らせを配信中♪

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“雑貨デザイナー”—

白方小学校6年 まきた あいり 蔭田 愛梨

私の将来の夢は、雑貨デザイナーになることです。雑貨デザイナーとは、インテリア、キッチン、バス雑貨など、たくさんの種類の雑貨全般をデザインする仕事です。

絵を描いたり、かわいい文房具やキーホルダーなどを集めたりすることが好きな私は、職業調べの学習でこの仕事を見つけた時に“私もかわいいデザインをしてみたい”と思いました。将来は、私がデザインした文房具やキーホルダーをお客さんに手に取って使ってもらいたいです。

調べる中で、雑貨デザイナーは、“小さな気付き”をもとに、アイデアをたくさん出せるようにすることが大切だと知りました。これからも、日常生活の中で“小さな気付き”を大事にして、かわいらしく使いやすいデザインを考えられるような雑貨デザイナーになりたいです。

ちびっこ美術館

「海で遊んだよ」



保育園で海へ行った時の絵を描いてくれたのは、ひかりちゃん(6歳)。「先生やお友達と手をつないで海に入ったのが楽しかった!きれいな貝がらもたくさん拾ったよ!」とうれしそうに話してくれました。



おぞら保育園
あんどろ 安藤 ひかりちゃん

集まれ! TOKAI Kid's

2021. 9



写真大募集

◀QRコードで簡単に
応募ができます!
ぜひご応募ください♪



「広報とうかい」では、村内在住の就学前のお子さんの写真を募集しています!
▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日▽性別——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。
《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp
【問い合わせ】秘書広報課広報戦略・国際化担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)